

# 林いさお通信

No.71 平成22年12月 『雨ニモマケズ』

林いさお後援会事務所

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1003 TEL 049 (274) 7885 FAX 049 (274) 7886

林いさお公式ホームページ <http://www.isao.bz/>

## 〈林いさお 励ます決起大会開催!!〉

12月4日(土)、林いさお後援会事務所にて500人を超える支援者参加のもと、励ます決起大会が盛大に開催されました。

林いさおは、「今回の選挙は、三芳町の命運をかけた大事な一戦。未来の子どもたちに負の遺産を残さないために、絶対に勝たなくてはなりません」と熱く訴え、未来開拓宣言のビジョンと町政刷新に向けて固い決意を述べました。会場は「がんばれ!いさお!」のかけ声のもと、熱気に包まれていました。

今回、林いさおマニフェスト「未来開拓43の宣言」が出来上がり、檄の後には、いつものように「本人旗」をひるがえして自転車でマニフェストの配布に出発。参加者も三芳の全住民に配布すべく町に出ていきました。

政党の支持を錦の御旗に掲げる候補者がいいのか、政党に頼らず、しがらみのない住民主役のまちづくりを自らの政策で訴える候補者がいいのか。双方のマニフェストを比較しながら、お一人おひとりが未来の三芳のことを考えていただきたいと思います。皆さま方の暖かいご支援をよろしくお願いいたします。

未来開拓宣言! を掲げて

無所属 53歳



青年部長の檄により会場は熱気に包まれる



500人を超える参加者が集まった決起大会



自転車で町に出発

# 『雨ニモマケズ』

宮沢賢治

雨ニモマケズ

〈勇氣〉

風ニモマケズ

雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ

〈強さ〉

丈夫ナカラダヲモチ

慾ハナク

〈無欲〉

決シテ瞋ラズ

イツモシツカニワラツテキル

〈平常心〉

一日ニ玄米四合ト

味噌ト少シノ野菜ヲタベ

〈儉約〉

アラユルコトヲ

ジブンヲカンジョウニ入レズニ

〈無私〉

ヨクミキキシワカリ

ソシテワスレズ

〈知恵〉

野原ノ松ノ林ノ蔭ノ

小サナ萱ブキノ小屋ニ牛テ

〈質素〉

東ニ病氣ノコドモアレバ

行ッテ看病シテヤリ

## 私の政治信条

宮沢賢治の『雨ニモマケズ』の詩は、私の大好きな詩の一つです。

私の日々を生きる信条です。

「政治」って何なのでしょう。

「まちづくりの心」とは何でしょうか。

この町を少しでも良くしたいと、政治的行動を起こすことを決意してから、この問いを真剣に考え続けてきました。

多くの人に出会い、地域の問題を聞き、それぞれの人生に触れ、ふと立ち止まった時、宮沢賢治のこの詩が、違った光りを放って心に輝いてきました。

一個の人間の生き方として信条にしていたこの詩が、今、何よりも政治家に求められている姿勢ではないかと……。

宮沢賢治の詩には、深い真摯な祈りを感じます。町の発展、あらゆる人々の幸せへの祈り、そして、自己を律した生活と行動力……。

詩の中に感じられるあらゆる徳を満たすことは難しいかもしれない。

しかし、

サウイフセイジカニ ワタシハナリタイ。



西ニツカレタ母アレバ

〈優しさ〉

行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ

〈行動力〉

南ニ死ニサウナ人アレバ

行ッテコハガラナクテモイ、トイヒ

北ニケンクツヤソシヨウガアレバ

ツマラナイカラヤメロトイヒ

ヒドリノトキハナミダヲナガシ

〈祈り〉

サムサノナツハオロオロアルキ

ミンナニデクノボートヨバレ

〈信念〉

ホメラレモセズ

クニモサレズ

サウイフモノニ

ワタシハナリタイ

〈志〉

\* \* \*  
3年半前、町議会議員選挙に立候補した時に、右の  
ように記しました。

その思いは今も変わっていません。

政治の舞台に立ち、議会活動を行う中で、さらにそ  
の思いは強くなってきています。

この国はどこに行くのか。政権交代が行われ、新た  
な政権にも期待が高まっていました。しかし昨今の国  
政をみるにつけ、政治家への期待はことごとく裏切ら  
れています。

それでは、地方政治はどうでしょうか。一部の先進  
的な自治体では、首長と議会が積極的な改革を行い、  
成果をあげている所もあります。しかし、多くは旧態  
依然とした、古い体質の政治が展開されています。

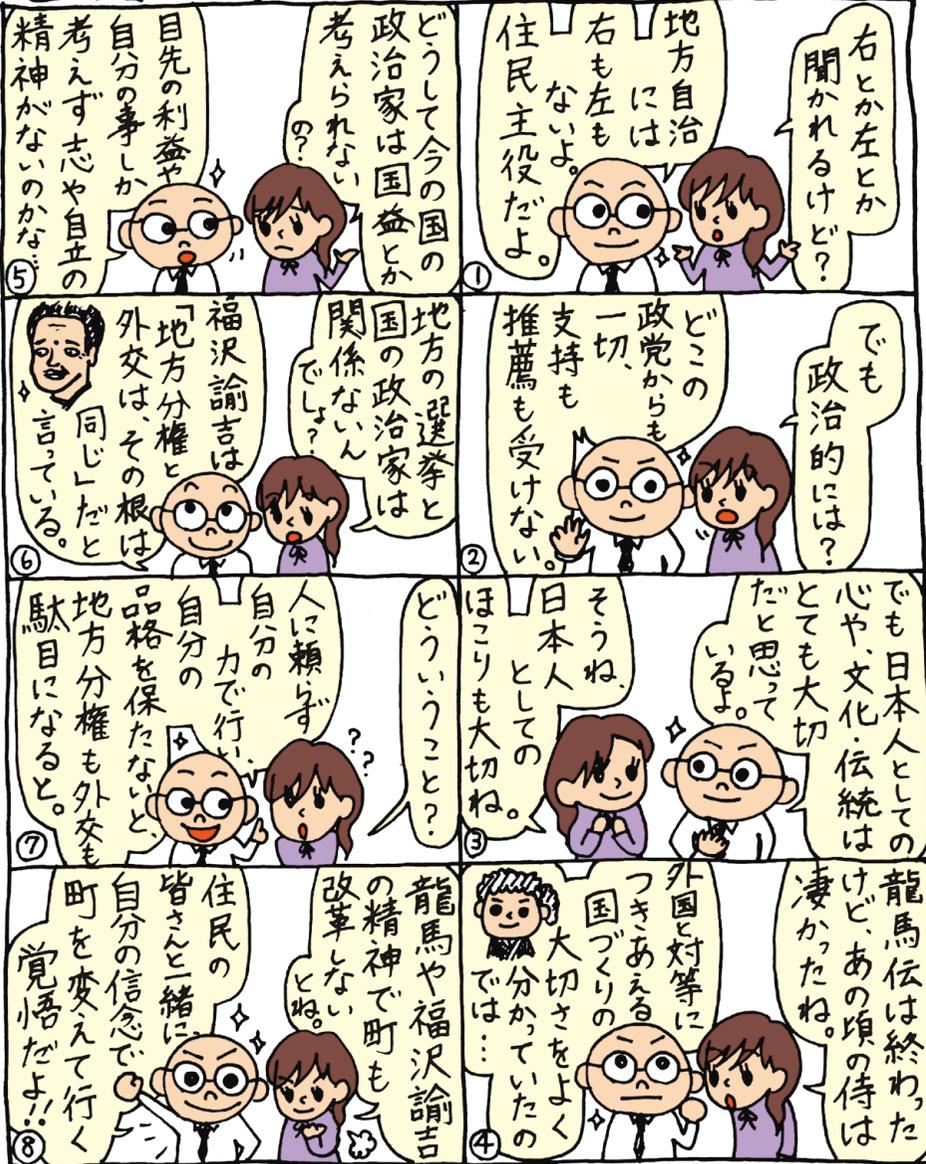
さて、この三芳はどうでしょうか。残念ながら後者  
の部類に属していると言えます。

国も地方も根本は一つ。一人ひとりの政治家として  
の資質ではないかと思えます。それは、国や町を思う  
心、志と自主自立の精神、そして政治家としての品格  
……。

宮沢賢治の詩が、あらためて光りを放って輝きを増  
しています。

私は、この詩を政治信条に町政を刷新します。

# ピカいちさん ~真実一路~



絵・長女 瑛子

## （私）の決意

世界的な不況の影響で、町税収入は落ち込み、三芳町は危機的な行財政運営を余儀なくされています。一方、公共施設の老朽化、都

市基盤整備、広域ごみ処理施設の建設等も含めると、今後5年後には町債残高が140億円を超える見込みです。

こうした危機を乗り越えるために、**① 将来への明確なビジョン**

**② 積極的な情報公開**

**③ 政策実現のためのリーダーシップ**

が求められています。未来の子どもたちに余計なツケを回してはいけません。今なら間に合います！

至誠をもって全力で取り組みます。

**地方自治の精神に則り、特定の政党の支持は受けず、住民主役の町政を目指します。**

## 林いさおプロフィール

- 林伊佐雄(はやしいさお)
- 1957年(昭和32年)10月30日生まれ。53歳
- 町立三芳小学校、町立三芳中学校を経て県立松山高等学校、國學院大學文学部、同大学院文学研究科修了。三芳町役場職員を経て、神明社宮司、サツマイモのはやし園代表。
- 趣味……読書、音楽鑑賞、サイクリング
- 好きな言葉……念ずれば 花ひらく(坂村真民)
- 尊敬する人……坂本龍馬、二宮金次郎
- 家族……両親、妻、長男夫婦、孫、次男、次女の9人家族
- 主な経歴……2007年、三芳町議員選挙トップ当選(2484票)
- 厚生文教常任委員会委員長、議会改革特別委員会、議会運営委員会、入間東部地区消防組合議会議員。三芳町消防団団長、東入間青年会議所理事長、日本青年会議所理事、NPO法人国境なき奉仕団理事(現職)